

第44回富山県入札監視委員会の審議の概要

開催日及び場所		令和7年8月21日（木） 県庁4階大会議室	
委 員 (委員数：5) (出席数：5)		委員長 唐 渡 広 志（富山大学経済学部教授） 委員 内 田 慎 哉（富山県立大学工学部准教授） 委員 小 股 清 香（弁護士） 委員 佐 藤 綾 子（富山国際大学現代社会学部教授） 委員 下 坂 久美子（税理士）	
次 第		1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 令和6年度下半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 令和6年度下半期の一位不動入札及び落札率100%入札について 令和6年度の予定価格及び入札方式別落札率について 令和6年度の一者入札について 令和6年度下半期の総合評価方式の試行結果について ④ 令和6年度下半期の低入札価格調査制度及び最低制限価格制度対象工事 の状況について ⑤ 令和6年度下半期の指名停止の運用状況について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会	
審議対象期間		令和6年度下半期（同時期に請負契約を締結した工事）	
抽 出 事 案		10件（審議対象工事総件数：841件）	
一般競争入札	3億円以上	2件	(事案1) 主要地方道富山魚津線道路橋りょう改築今川橋上部工 (事案2) 県営農村地域防災減災事業 打尾谷ため池地区 打尾谷ため池堤体改修
	2億円以上	1件	(事案3) 西部工業用水道事業高岡本線管路更新（朴木新橋水管橋）
	2千万円以上	3件	(事案4) 富山県立氷見高等学校武道場改築 (事案5) 5年災第35号白岩川水系白岩川河川災害復旧堆積土除去その3 (事案6) 土地改良総合整備 五鹿屋鹿島地区 水路整備第11工区
	指名競争入札	3件	(事案7) 伏木富山港（伏木地区）港湾災害復旧臨港道路1号線（伏木港陸橋）災害復旧 (事案8) 一般県道福岡宮島峡公園線道路橋りょう改築北屋敷スノーシェッド補修 (事案9) ほ場整備 開ほつ地区 基盤補修その3
随 意 契 約		1件	(事案10) 園地区県単独砂防維持修繕応急
委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答		意見・質問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会としての意見		令和6年度下半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われている。	

別 紙

意見・質問	回 答
○事案１はWTO政府調達協定の対象工事であるが、富山県に支社を持つ共同企業体による一者入札である。この要因は何か。 ○事案３は西部工業用水道の高岡本線管路を更新する一連の工事の一区間だが、今回受注者となった事業者は、他の区間の工事についても落札しているのか。また、入札の経緯及び条件に問題ないか。 ○事案８は一位不動入札の案件であるが、受注者は近接した時期に別の工事でも一位不動入札をしている。当該受注者への聞き取り等はしているのか。 ○事案９の関連工事はあるのか。また、今回受注者となった事業者は、他の工事についても落札しているのか。 ○事案９の工事について、発注工種（とび・土工・コンクリート工事）の工事实績のない事業者を指名しているのはなぜか。 ○事案10は随意契約の災害復旧工事であるが、富山県建設業協会より事業者の推薦を受けた際に、工事实績等を確認しているのか。	当該受注者を含め、共同企業体の代表者として入札に参加可能な事業者は 12 者である。富山の地理的条件に詳しい事業者の方が入札に参加しやすい可能性はあるが、各社が手持ち工事の状況や技術者の配置状況等から判断した結果だと推測している。 高岡本線管路更新工事について、現在 3 区間が施行中であり、当該受注者は、事案 3 の工事の他に一区間を落札している。両工事とも一者入札であるが、入札に参加可能な事業者は、当該受注者を含め 62 者であった。 積算の歩掛を事前公表しており、予定価格が事後公表であっても、事業者は県の設計額にほぼ近い積算が可能である。特段聞き取りは行っていない。 災害により地盤沈下した一連のほ場の整備工事であり、工期が農閑期に制限されることから、3 件の工事に分割して発注している。落札者はすべて異なっている。 発注工種での実績はないが、別工種では場整備実績があり、施工に必要な技術力が担保されているため。 当該発注工種の工事の実績及び選定事業者の技術的要素について、県で確認をしたうえで契約を締結している。